

コース概要

No. 1	出発式 本校グラウンド	開始時刻	0 9 : 2 0	気温 湿度	22.1℃ 51%	天気	晴
-------	----------------	------	-----------	----------	--------------	----	---

新型コロナの影響で中止が続き、一昨年度は感染対策をしながら何とか 35km で実施。昨年度はついに 85 k mでの完全実施、かと思いきや途中でどしゃ降りの雨に降られ約 22km 地点で無念の途中中止。今年こそ、本当に完全復活を遂げるぞ、という気合いが漲る出発式でした。

校長先生からは「中止等で85kmを歩けなかった先輩方の無念を晴らしてほしい」、PTA会長からは「自分の限界に挑戦してほしい」、同窓会長からは「友人と固い絆を結んでほしい」、とのお言葉をいただきました。大高ストームで気合いを入れ、スタート地点へと向かいました。



No.2	第36回強歩スタート 本校正門前	出発時刻	09:48	気温 湿度	21.6℃ 49%	天気	晴
------	---------------------	------	-------	----------	--------------	----	---

前回は、スタート直前に藤原先生の堂々たる応援を見ることができました。が、今年は出発までの時間的余裕がなく見ることはできませんでした…。定刻から3分遅れて先頭がスタート。残念ながら不参加となった生徒も、スタート地点までお見送りに来てくれました。



No.3 美原運動公園	到着時刻	10:23	気温	24.5℃	天気	晴
	出発時刻	10:32	湿度	42%		

正門を出発してすぐ、紫塚小学校の児童がメッセージカードを持って応援してくれていました。美原に到着したときには、近くの保育園児・幼稚園児が待っていてくれました。大きくなったら是非大高に進学して強歩に参加してもらいたいものです。

美原から先は服装の規定がなくなり、多くの生徒がTシャツに着替えました。特に3年生はほとんどの生徒が黄色の学年Tシャツになっていました。

No.4 高性寺	到着時刻	11:33	気温	25.4℃	天気	晴
	出発時刻	11:42	湿度	38%		

少し暑くなってきて、生徒たちも汗をかきはじめたようでした。しかし時折吹きとおる風が心地よく、爽やかに感じられました。

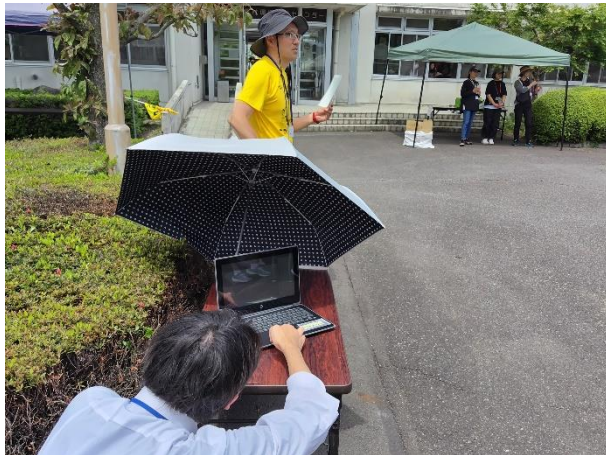
高性寺では住職さんも応援してくださいました。きっと仏様も応援してくださったはず。次の休憩所でのお弁当を楽しみにしながら出発。

No.5 矢板市農村環境改善センター	到着時刻	12:00	気温	27.8℃	天気	曇
	出発時刻	12:40	湿度	32%		

ここにきて少し曇りはじめたが、カンカンに晴れるよりは曇っているくらいの方が過ごしやすくよい。天気予報を見ると、夜中1～2時頃に1mmの予報があるがその程度なら問題なさそうだ。

今年は、各関門で強歩の様子を保護者に向けてZOOMで配信することにしました。

生徒たちの多くはピクニックのような雰囲気でお弁当を食べていました。おうちの人の愛情たっぷりのお弁当を食べて元気回復です。



No.6 矢板中学校	到着時刻	13:30	気温	23.7℃	天気	曇
	出発時刻	13:45	湿度	40%		

曇っているので木陰でなくても問題なさそうですが、隊列を崩さずに木陰に沿って休憩を取りました。すぐ側に川も流れていて、風が涼しく気持ちよい。

学校の放送から委員会活動(?)の様子が漏れ聞こえてきました。普段どおり学校活動をしている中でも休憩所として使わせていただき感謝です。



No. 7 旧泉中学校	到着時刻	14:34	気温	25.3℃	天気	晴
	出発時刻	14:45	湿度	45%		

泉中学校が閉校し、建物は変わっていないがそれ以外は昨年とは様変わりしていました。今までの校庭だった場所は、駐車場になっていたり畑になっていたり芝生になっていたり。今年は芝生部分は養生中とのことで、立入禁止でした。今後芝生を使わせてもらえるようになれば、生徒の休憩としてはかなりありがたい存在になりそうです。

No. 8 矢板市郷土資料館 (旧上伊佐野小学校)	到着時刻	15:25	気温	23.8℃	天気	曇
	出発時刻	15:40	湿度	51%		

昨年ザーザー降りになり、途中中止地点となってしまった矢板市郷土資料館。今年は何の心配もなく次の地点へ向かうことができます。ここを出発するときには生徒たちも嬉しそうにしていました。

ここから先、旧金沢小学校までは6.7kmと、強歩の中で最長のコース。救護にお世話になる生徒も増えてきましたが、耐えられるでしょうか。そして、ここで初めてのリタイヤ者がでました。

No.9 旧金沢小学校	到着時刻	16:56	気温	23.4℃	天気	曇
	出発時刻	17:20	湿度	53%		

強歩最長区間を歩いているうちに日が傾き、すっかり夕方になりました。生徒たちは疲れが溜まりはじめたようで、あちこちからサロンパスの香りが漂ってきます。

次の休憩地点は夕食会場です。強歩で2番目に長い5.5kmの区間を、夕食を楽しみにしながら進みます。

No.10 道の駅 湯の香しおばら	到着時刻	16:56	気温	21.3℃	天気	曇
	出発時刻	17:20	湿度	61%		

夕食はおにぎり弁当と温かい味噌汁。特に汁物があるのは疲れた体に嬉しいようだ。夕食を食べているあいだにすっかり夕方から夜の雰囲気。出発の頃には肌寒くなってきて、多くの生徒が長袖を着ていました。

ここから先は、夜の強歩。3学年全員が未知の世界へ進むことになります。ライト、たすき、アームバンドの3点装備が必須です。装備不良の者は関門を通過させず、その場で直させます。安全第一！

No.11 暮沼公民館	到着時刻	19:50	気温	19.0℃	天気	曇
	出発時刻	20:00	湿度	68%		

ここまでの道中に、消防車が停まっていた。何かと心配していたのですが、暮沼公民館で地域の方から声を掛けられました。「消防団の者です。ぜひ協力したく、勝手ながら消防車のライトで道を照らしています。頑張ってください」とのこと。地域の方々が自発的に協力してくださるとは…ありがたい限りです。

No.12 田舎ランド鳴内 (旧鳴内小学校)	到着時刻	20:41	気温	18.8℃	天気	小雨
	出発時刻	21:00	湿度	72%		

大きな投光器を用意してくださっていたので、かなり明るい中で休憩することができました。天気予報が変わり、21時頃から雨の予報になっていました。いつ雨が降っても大丈夫のように、リュックの一番上にカップを入れるよう準備させました。21:20頃から雨がポツポツと降ってきました。

生徒は丘の斜面を使って脚を上げたり、友人と足裏同士をハイタッチのように合わせて脚をあげたりと、疲労回復のためのさまざまな工夫をしていました。

No.13 高林活力倍増センター	到着時刻	22:01	気温	17.5℃	天気	雨
	出発時刻	22:11	湿度	86%		

豪雨とまではいきませんが、けっして小雨とも言えない程度の強さで雨は降り続けていました。寒くなってきたなか、夜道を、しかも雨の中歩く生徒は、肉体的にだけでなく精神的にも疲れが露わになってきました。休憩所での口数も少ないが、乗り越えられるのでしょうか。もうあと2.3km歩けば次の休憩地は少し長めの25分休憩です。

No.14 北風と太陽 (旧戸田小学校)	到着時刻	22:38	気温	16.8℃	天気	雨
	出発時刻	23:05	湿度	HI (測定不能)		

雨はまだ止みません。天気予報を見ると、雨の時間帯がどんどん後ろにずれていっていました。簡易的なカップしか持っていなかった者は、隙間から雨が入り込んだり蒸れて汗をかいたり、体が濡れているようです。

投光器だけでなく、校庭に車を並べ、ヘッドライトで照らしてくれていたのも、結構明るく過ごしやすかったようです。

No.15 青木一区多目的研修センター	到着時刻	23:48	気温	16.7℃	天気	小雨
	出発時刻	0:02	湿度	HI(測定不能)		

降り続く雨によって、休憩地の地面は水たまりができていたり、ぬかるんでいたりしました。なるべく土ではなく砂利の場所を選んで休憩させます。生徒は疲れのため、地面の状況に文句の一つも言わずに、へたりこむようにして休憩していました。

日付も変わり、次の休憩所で待つカップラーメンを想像し、再度気持ちを奮い立たせます。

No.16 黒磯北中学校	到着時刻	0:40	気温	20.3℃	天気	小雨
	出発時刻	1:50	湿度	71%		

本来は屋外で休憩のはずが、保護者の方々と黒磯北中の先生方のご苦勞によって、体育館を使わせていただけることに。急遽ブルーシートやタオルをかき集め、体育館の2／3ほどのスペースを使えるようにしていただきました。皆さんが一致団結して支援なさる姿に涙が出る思いでした。

生徒曰く「人生で一番うまかったカップラーメン」が心と体に染みます。多くの生徒が雑魚寝してしばし仮眠をとっていました。

ここでリタイヤする者が多く、輸送の対応に混乱が生じるほどでした。

No.17 ローソン	到着時刻	2 : 2 4	気温	17.6℃	天気	小雨
	出発時刻	2 : 3 5	湿度	81%		

営業中にもかかわらず駐車場を貸していただきました。なるべくお客さんの邪魔にならないように休憩させました。景色が山から街に変わってきたため、生徒の気分はいくぶん楽になってきたようです。視界が開けると気分も広やかになるのでしょう。

10分という短い休憩、しかも硬いアスファルトの上ですが、仮眠をとった強者もいました。

No.18 トーホー	到着時刻	3 : 1 2	気温	17.0℃	天気	小雨
	出発時刻	3 : 2 6	湿度	88%		

広々とした駐車場なので、ゆとりをもって休憩することができました。

中には半袖で歩いている生徒がいたようですが、気温も低く、雨や汗で体が濡れています。低体温症の危険があるので、しっかり指導し長袖を着用させます。安全第一！

No.19 鍋掛小学校	到着時刻	4 : 0 0	気温	16.4℃	天気	小雨
	出発時刻	4 : 2 0	湿度	HI (測定不能)		

先頭が到着したときにはまだ夜でしたが、20 分の休憩を挟んで先頭が出発する頃には明るくなりはじめました。ちなみにこの日の日の出は 4:33 でした。暁、東雲、曙と時間の移ろいをじっくりと楽しむ…余裕は全く生徒にはありません。先導歩の先生もぐったりしています。

ここでも急遽、一部の教室を生徒の着替え部屋として準備してくださいました。

No.20 日本フエルト	到着時刻	5 : 0 9	気温	17.6℃	天気	小雨
	出発時刻	5 : 2 0	湿度	HI (測定不能)		

生物が活動を始めた頃に、牧場付近を通過します。小雨が降ってはいるものの、早朝の気持ちのいい空気を感じることができます。やはり日が昇ると気分は上向きます。だいぶお腹も空いてきましたが、朝ご飯はまだ先です。補食をとっている生徒も結構いました。

No.21 桧木沢集落センター	到着時刻	5 : 5 8	気温	17.2℃	天気	雨
	出発時刻	6 : 1 0	湿度	89%		

敷地が広くなく、隊列を崩さずに並んで休憩させるのはなかなか困難でした。しかし、統率の取れた生徒たちは、しっかり指示を聞いて行動してくれたので混乱はありませんでした。雨の降り方が強まり、ここでもやはり地面には水たまりやぬかるみがありましたが、生徒はさほど気にすることもなく（気にする余裕もなく？）休憩していました。

No.22 hikari no café (旧蜂巢小学校)	到着時刻	6 : 3 0	気温	16.4℃	天気	雨
	出発時刻	7 : 4 5	湿度	HI (測定不能)		

待ちに待った朝ご飯の時間です。が、相変わらず雨が降り続けています。当初の天気予報では夜中に1時間程度だったはずなのに、結局朝になっても降り続けるとは…。ということで、ここでも急遽体育館をお借りしました。が、小さな体育館なので、入りきらない生徒は軒下や木の下など、とにかく少しでも雨をしのげる場所を探して朝食をとりました。

また、例年であればここで大高ストームを行っていましたが、今回は雨のため泣く泣く中止に…。

No.23 道の駅那須与一の郷	到着時刻	8 : 29	気温	18.2℃	天気	小雨
	出発時刻	8 : 45	湿度	HI (測定不能)		

ここまで来れば、「ゴール」の文字が意識にのぼってきます。生徒の口からも「ここまで来ればもうゴールしたようなもんだわ」という言葉が。あと8kmほどで我らが母校です。hikari no caféを最後に、これ以降リタイヤ者が出ることはありませんでした。このあとアップダウンの激しい箇所もあるが、あとは気合いで何とかなる！いや、何とかしろ！

No.24 上奥沢津久井事務所	到着時刻	9 : 17	気温	18.5℃	天気	小雨
	出発時刻	9 : 30	湿度	90%		

国際医療福祉大前の丘を越えると見えてきたのは…。PTA担当支部の方がこんな幕を作ってくれました。大女まであと280m？ かと思いきや、もう一つ小さな0が…。大高まではあと5km ちょつとありますが、心のゴール大女まではあと3km 足らず。もう一息です。気持ちはすでに大女に向かっている生徒たち。休憩所着は予定より8分早く、発も5分早くなりました。

No.25 キャリアコーチ	到着時刻	10:03	気温	測定	天気	曇
	出発時刻	10:15	湿度	忘れ		

いよいよ最後の休憩所に到着しました。生徒たちはここで学校指定の体育着に着替えます。出発は3年生を優先させます。生徒たちは口々に「ダイジョ、ダイジョ」と呪文のように唱えています。今まで曲がっていた背中や腰も自然とまっすぐになり、顔つきも生き生きとしています。しかし、大女はテスト期間中…。結局大女生の姿を見ることなく、肩を落として大高に向かいます。

No.26 第36回 85キロ強歩 ゴール 本校正門	到着時刻	11:10	気温	21.2℃	天気	曇
			湿度	77%		

おめでとう！ついに85キロ完歩です！先頭到着の際には、hikari no café でできなかった大高ストームを全力で行いました。最後尾も先頭から約1時間遅れで無事ゴールしました。ゴールした生徒の表情はさまざま。顔に達成感と書いてあるかのような者もいれば、苦痛の表情の者、安堵感から声をあげて泣く者などなど。みんなはこの強歩をとおしてどのようなことを学んだのでしょうか。3年生にとっては最初で最後の85kmとなりました。もう二度とできない経験です。これを一度も経験できずに悔しい思いをした先輩方分まで、しっかり思い出に刻んで、今後の人生で何度も反芻してほしいと思います。生徒、保護者、教員その他関わってくださったみなさん、本当にお疲れさまでした。

